

ブロック名：生体防御(ブロック①)

月日	曜日	時限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
7.2	火	I	免疫系の一般特性	鈴木 登	免疫学・ 病害動物学	1. 生体防御機構における免疫系の特徴（特異性、多様性、寛容、記憶）を説明できる。 2. 免疫系を構成する細胞を説明できる。 3. 自然免疫と獲得免疫の違いを説明できる。	事前配布したプリントの当該項目を予習し、疑問点をリスト化する。あらかじめプリント内の課題に取り組む。
"	"	II	Bリンパ球の発生と分化	清水 潤	免疫学・ 病害動物学	1. B細胞の免疫機構の中での位置づけを説明できる。 2. 免疫グロブリンの構造と抗原抗体反応を説明できる。 3. 免疫グロブリンの多様性について説明できる。	"
"	"	III	ウイルスの基本的性状と病原性	浅井 大輔	微生物学	1. ウイルス粒子の構造を図示し、ウイルスの分類を説明できる。 2. ウイルスの吸着、侵入、複製、成熟と放出の各過程を説明できる。 3. ウイルス感染細胞に起きる変化を説明できる。 4. 主な感染様式的具体例を説明できる。	参考書の該当部位および事前配布資料を読んで予習しておくこと。
7.3	水	I	寄生虫による病害と生体防御	中田 なぎさ	免疫学・ 病害動物学	1. 原虫類・蠕虫類の形態学的特徴と生活史・感染経路を説明できる。 2. 寄生虫感染宿主の生体防御の特徴を説明できる。 3. 寄生虫症の診断、治療と予防の概要を説明できる。	事前配布したプリントの当該項目を予習し、疑問点をリスト化する。あらかじめプリント内の課題に取り組む。
"	"	II	Tリンパ球の発生と分化	久保田 孝雄(客)	免疫学・ 病害動物学	1. T細胞の免疫機構の中での位置づけを説明できる。 2. T細胞のポジティブ・ネガティブセレクションを説明できる。 3. 抗原認識後の免疫調節機構を説明できる。	"
"	"	III	各種のウイルスの特徴と病原性	浅井 大輔	微生物学	1. 主なDNAウイルス(ヒトヘルペスウイルス、B型肝炎ウイルス、アデノウイルス)を説明できる。 2. 主なRNAウイルス(インフルエンザウイルス、麻疹ウイルス、A型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス、ノロウイルス)を説明できる。 3. ヒト免疫不全ウイルス(HIV)の特性とゲノム構造	参考書の該当部位および事前配布資料を読んで予習しておくこと。
7.4	木	I	細菌・真菌の基本構造	竹村 弘	微生物学	1. 細菌の構造、生物学的特徴、種類を説明できる。 2. 真菌の構造、生物学的特徴、種類を説明できる。 3. 細菌・真菌が引き起こす疾患を列挙できる。	事前配布したプリントの当該項目を予習する。
"	"	II	抗酸菌・非定型病原体による感染症	"	"	1. 抗酸菌の特徴を説明できる。 2. 非定型病原体を列挙できる。 3. 抗酸菌・非定型病原体が引き起こす疾患を説明できる。	"
"	"	III	B型肝炎ウイルスの遺伝子型	三好 洋	微生物学	1. B型肝炎ウイルスの遺伝子型の解析法を理解・説明できる。 2. B型肝炎ウイルスの遺伝子型による臨床像の違いを説明できる。 3. B型肝炎ウイルスの増殖機構を理解し、治療法について説明できる。	WebClassを利用して講義を進める。関連資料はWebClassに公開するので、目を通しておく必要がある。
7.5	金	I	インフルエンザウイルス	浅井 大輔	微生物学	1. ウイルス学的特徴（性状・抗原変異・プロテアーゼ依存性感染指向性）を説明できる。 2. インフルエンザ迅速診断法の原理を説明できる。 3. インフルエンザの予防と治療法（ワクチン、抗インフルエンザ薬）の原理を説明できる。	参考書の該当部位および事前配布資料を読んで予習しておくこと。
"	"	II	細菌感染症	竹村 弘	微生物学	1. 細菌感染症を臓器別に列挙できる。 2. 細菌感染症の病態、検査などの特徴を説明できる。 3. 菌血症と敗血症の違いを説明できる。	事前配布したプリントの当該項目を予習する。
"	"	III	細菌学的検査	"	"	1. 細菌学的検査の過程を説明できる。 2. 感染症と定着の違いについて説明できる。 3. 抗酸菌の検査について説明できる。 4. 薬剤感受性検査について説明できる。	"